

# 末法展開催記念鼎談

2017 11/11(土) 午後2時

所要時間 約90分

会場 京都市勧業館みやこめッセ 大会議室(地下1階) 受付 午後1時30分～大会議室前

定員 100名 ※申込先着順。定員になり次第、受付を終了いたします。

参加費 一般 1,000円 / 友の会 | フレンドシップメンバー：800円 サポートメンバー：800円  
フェローシップメンバー：無料

登壇者

## 伊藤郁太郎氏

(大阪市立東洋陶磁美術館 名誉館長)

1931年、大阪府生まれ。1955年、東北大学文学部美学美術史学科卒業。安宅産業株式会社入社後、安宅英一氏のもとで安宅コレクションの蒐集に携わる。1982年、大阪市立東洋陶磁美術館設立とともに館長に就任、2008年、名誉館長。

東洋陶磁の普及、研究実績により、1986年、小山富士夫記念賞受賞、1995年、韓国政府より文化勲章を受ける。2003年、文化庁長官表彰。著書に『美の猟犬 安宅コレクション余聞』(日本経済新聞出版社2007)など。

## 杉本博司氏

(現代美術作家)

1948年、東京都生まれ。立教大学経済学部卒業後、1970年に渡米。ロサンゼルスにあるアート・センター・カレッジ・オブ・デザインで写真を学び、ニューヨークに移住。現代美術作家として活動するかたわら、1979年から10年間ニューヨークで古美術店を営み、個人でも古美術品を蒐集。2003年から蒐集品と自身の写真作品を組み合わせる表現活動を展開する。

近年は建築プロジェクトを手がけることも多く、さらに古典芸能の舞台美術や演出など、様々なシーンで活躍。今秋、小田原に江之浦測候所をオープン。

## 橋本麻里氏

(永青文庫副館長・ライター)

ライター、編集者。神奈川県出身。国際基督教大学教養学部卒業。明治学院大学非常勤講師(日本美術史)。2016年4月より永青文庫副館長。

高等学校美術教科書(日本文教出版)の編集・執筆も手がけ、評論では日本美術史、工芸、現代美術、デザインなどを主題とする。『BRUTUS』『文藝春秋』『和楽』などで執筆や連載を持つ。

### 往復はがきにてお申込みください

※1名につき、1枚の往復はがきでお申込みください。 **申込期間** 10月17日[火]～11月3日[金・祝] ※申込先着順・申込期間の消印有効

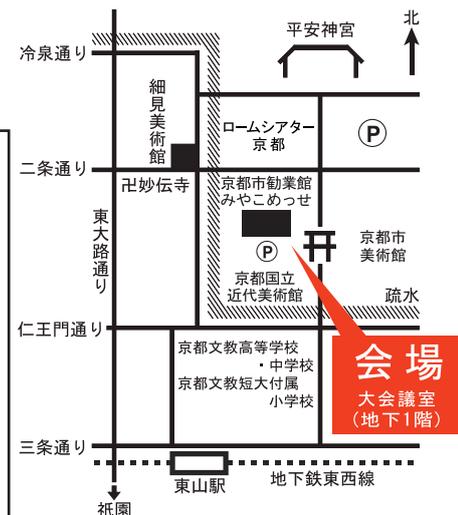
申込方法

はがきの書き方

往信 [ 文面 イベント名・氏名・ふりがな・電話番号・会員番号 (友の会会員のみ)  
宛名面 〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3 細見美術館 アートキューブレクチャー係 ]

返信 [ 宛名面 郵便番号・住所・氏名 ]

- ・定員内の場合は聴講券をお送りいたします。定員に達していた場合は、ご参加いただけない旨を返信はがきにてお知らせいたします。
- ・1週間を過ぎて、いずれの案内も届かない場合は電話にてお問い合わせください。
- ・申込期間後のご応募は、電話にてお問い合わせください。ただし、先着順のためご希望に添えない場合もございます。ご了承ください。



開催中  
末法/Apocalypse  
—失われた夢石庵コレクションを求めて—  
会期：2017年10月17日(火)～12月24日(日)